

2学期の行事が終わりました

第3回定期テストも終わり、2学期の大きな行事が終わりました。

9月末には学校祭、10月末には合唱コンクールがありました。本校では学校祭も合唱コンクールも学級単位の活動になります。学級で一つの作品を作り上げていく学校祭。一つの歌を全員が力を合わせて仕上げていく合唱コンクール。皆で意見を出し合い、改善に挑戦し、心をつにしていける過程に大きな意味があると思います。

【学校祭作品】



1-1 むらさきミニオンを倒せ!



1-2 Enjoy!2組の森



1-3 ポクらの桃太郎



1-4 ざくろの森



1-5 余命3000文字



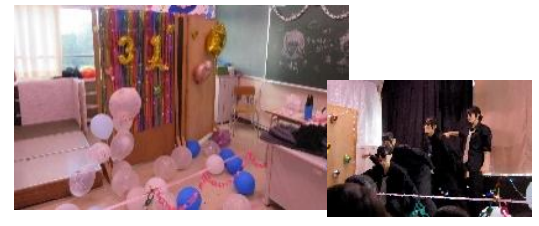
2-1 会長の死のなぞ



2-2 永遠の岸辺で今日好きになりました



2-3 米里で昔話とこびとのあそびば



3-1 共感性羞恥!?関係ないっしょ!気持ちっしょ!



3-2 一番スクリーン



3-3 お祭り〜年3組〜



3-4 ドラゴン桜 Jr.



7組展示販売



科学部 発表



吹奏楽部演奏



全校生徒で作ったモザイク画



美術部 生徒会テーマのオブジェ

2025 年も残り約1ヶ月半になりました。3年生は進路の実現に向けて、1・2年生は今年一年の良い締めくくりに向けて、残りの2学期を有意義に過ごしてほしいと思います。

今年は冬の訪れが早く感じます。雪も降り始め、気温が下がっております。インフルエンザの流行が札幌市では例年より早いようです。体調管理には十分に気をつけて健康に過ごしてほしいです。

合唱コンクールを終えて

合唱コンクールが10月29日（水）に行われました。自分たちが求める合唱を目指して、指揮者・伴奏者、それぞれのパートリーダーを中心に練習を積み重ねてきました。どの学年・クラスの発表もとても素晴らしい発表でした。発表会には、小学生も見に来ていました。小学生の心にも届くような合唱だったことが、届けてくれたメッセージからも伝わってきました。合唱コンクールについての生徒の作文を紹介します。

初めての合唱コンクール 1年7組 穴戸 心愛

10月29日水曜日に合唱コンクールがありました。

ハンドベルの練習は、とても難しかったです。みんなが自分の担当の音を出来るようになってから重ねる音を加えました。

当日は、とても緊張しました。ハンドベルの演奏では、うまくいったと思います。みんなも緊張していたのにもかかわらず、良くできていたと思います。1学年の学年合唱では、1年生のみんなと、歌う事ができました。二学年や三学年の学年合唱もどちらも歌声がきれいでした。

合唱コンクール全体を通して、合唱コンクールは初めてで、最初は、どのようなものなのか良く分かりませんでした。でも、実際にやってみると、とても楽しいと思いました。各学級の歌もとても歌声に迫力があり、すばらしいと思いました。私の反省点は、演奏の時に前を向けなかったので来年は、前を向けるようにがんばっていきたいです。今年は、ハンドベルハーモニー賞をとることができて、とてもうれしかったです。最後に優秀賞、最優秀賞の学級の皆さんおめでとうございます。

合唱コンクールを振り返って 1年5組 前岡 遥斗

合唱コンクールを振り返って、思ったことは2つあります。

一つ目は練習です。練習では、最初はただ歌うだけだったけど、どんどん成長する中で、音の強弱やブレス、リタルダントができるようになりました。指揮者をやって、最初は全然指示が通らなくてこれで、最優秀賞をとれるかと心配していましたが、合唱コンクールが近づくにつれて、指示が通るようになりクラスに一体感が出来てきた気がしました。

二つ目は、本番です。本番では緊張などで声が出なくなったり、リハーサルで練習した動きができなくなっていたけれど、意外とみんなは大きな声も出せていたし、しっかり練習をした動きを間違えずにできていて良かったと思いました。

最後に、最優秀賞がとれて良かったと思いました。これは、一人ではできないことです。この経験をいかしていけるように頑張りたいです。

二度目の合唱コン 2年1組 山口 諒斗

私がこの二度目の合唱コンクールを通して学んだことが2つあります。

一つ目は、本気に取り組む方法です。私は最初、「自分の声、変じゃないかな」、「音程ハズしていないかな」など細かいことを気にしすぎて、本気で練習できていませんでした。ですが、本気で歌っているクラスメイトを見て、そんなことで悩んでいる場合ではないと気付かされました。何事においてもまずは何も気にせずに本気で取り組むのが大切だと思いました。

二つ目は、初動です。これは個人の問題というよりクラス全体的の話だと思いますが、いつも初動が遅くなりがちです。遅いとただただ時間を無駄にするだけで何も生まれません。ですが、合唱コンの練習の時には、ほとんどの人が朝早くから学校に来て、朝練をしに来ていて、やる時はやれるクラスになって良かったと思いました。

合唱コンクール 3年1組 瀬崎 侔那

私は最後の合唱コンで青い鳥を歌いました。初めは本当に一人一人がバラバラで不安しかなかったけれど、長い時間練習を重ね、最高の美しい歌ができました。練習を始めてから約3か月間、いろんな気持ちがあってとても濃い時間を過ごすことができました。まず指揮者が中心となって、みんなの前に出てまとめてくれたこと、本当にありがたくて、それに伴奏してくれたゆなにも感謝していて、誰にでもできることではないから、しかも本番に歌とピアノがずれて合わせるのがすごい難しいはずなのに、頑張って合わせてくれました。どのクラスも本気で練習して互いを高め合えたから、ここまで良い歌にできたんだと思います。だからこそ、自分のクラスが最優秀で名前を呼ばれたとき、自然と泣いちゃいました。本当に心の底からうれしくて、二度と味わうことのできない時間を過ごすことができました。今回の合唱コンで1人が頑張る大切さと仲間との協力の大切さを分かることができました。

7組 ハンドベルハーモニー賞「ふるさと」

1学年 学年合唱「COSMOS」最優秀賞 1年5組「ほらね、」 優秀賞 1年4組「変わらないもの」

2学年 学年合唱「ふるさと」 最優秀賞 2年1組「あなたへー旅立ちに寄せるメッセージ」

3学年 学年合唱「ふるさと」 最優秀賞 3年1組「青い鳥—Movie Edit Version—」 優秀賞 3年4組「消えた八月」